

エアブラシシステムトラブル解決ガイド

エアブラシは、個々のパーツは繊細ですが、構造そのものはとてもシンプルです。
塗装が出来ないというトラブルも、意外と簡単に解決できることがあります。

Q&Ans. CONTENTS

1. トラブルを未然に防ぐために…
2. エアが塗料カップに逆流する
3. 塗料が出て来ない
4. 押しボタンが引けない
5. 押しボタンが戻らない／動きが渋い
6. 塗料がスポット状に飛び散る

1. トラブルを未然に防ぐために…

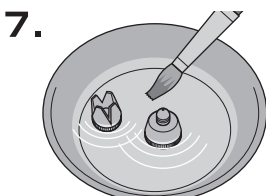


前回塗装したときは普通に使用できたけど、なぜ今回は塗料が出なくなっていた！

Ans.
エアブラシのトラブルの多くは、前回使用したあとのメンテナンス不足が原因となっています。正しくエアブラシの洗浄とメンテナンスをすることによって、トラブルを未然に防ぐことができます。

●エアブラシ使用後の正しい洗浄とメンテナンス

1. 塗料カップに残った塗料を、元の塗料ボトルもしくは Mr. スペアボトルに戻します。
2. 新しい Mr. カラーうすめ液もしくは Mr. ツールクリーナーを適量、エアブラシの塗料カップに入れて、カップ内に残った塗料を筆を使って洗い落とす。その後、新しい Mr. カラーうすめ液もしくは Mr. ツールクリーナーを適量、エアブラシの塗料カップに入れて、カップ内に残った塗料を筆を使って洗い落とす。
3. PS220 Mr. クリーニングボトル（もしくはウエスなどをビニール袋に入れたもの）の中に、塗料カップ内の Mr. カラーうすめ液を吹き切ります。
4. 塗料カップに、再度新しい Mr. カラーうすめ液を入れ、エアブラシのノズルキャップを 1mm 幅程度ゆるめてください。
5. その状態でエアブラシの吹付け操作をすると、塗料カップ内にエアが逆流し、押しボタンを前後に動かしノズルを操作すると、残った塗料を洗浄（うがい）ができます。
6. きれいな Mr. カラーうすめ液に交換し、再度3～5の工程を Mr. カラーうすめ液に塗料の色が残らなくなるまで数回（通常5回程度）くり返してください。

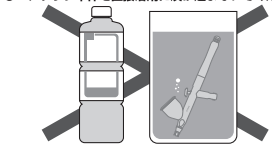


ノズルキャップ、ノズルキャップが汚れている場合は、筆などに Mr. ツールクリーナーをつけて、軽く洗浄してください。

！絶対にやらないでください！

●エアブラシ本体を直接溶剤に漬け込まないでください

●必要以上にエアブラシを分解しないでください



誤ったメンテナンス方法は、かえってエアブラシの故障を招きますので、絶対にやらないでください。エアブラシ本体を直接溶剤に漬け込むとゴムパッキンが痛みます。また、不必要な分解掃除は、部品を傷つける結果となります。通常で使用している場合、前記の正しいお手入れで充分にきれいにお使いいただけます。

2. エアが塗料カップに逆流する



押しボタンを押すと塗料カップからブクブク音がして塗料が出て来ない！

Ans.
ノズルキャップは緩んでいませんか？

●洗浄時にノズルキャップを緩めたままにしていますか？
洗浄やメンテナンスを行ったときは、必ず元の状態に戻してください。

1. ノズルキャップを緩めると、本来ノズルから吹き出すエアがエアブラシ本体に逆流する構造になっています。
2. ノズルキャップを止まるところまで締め直してください。

3. 塗料が出て来ない



押しボタンでエアは出るけど塗料が出てこない！

Ans.
ニードルの前後動が正しく行われていないのが原因と思われます。

●ニードルストッパーが締まっていますか？
塗料の吐出量コントロールを精密に行うために、ニードルの後退量を制限するのがニードルストッパーです。

1. ニードルストッパーが締められた状態。ニードルが動く。ニードルストッパーが締め込まれた状態。ニードルは動かない。
2. ニードルストッパーを緩めると、ニードルが動く。適正な塗料の吐出量になるまで、ニードルストッパーを緩めてください。

●ニードルチャックにニードルが固定されていますか？

ニードルがニードルチャックにしっかり固定されていないと、押しボタンを引いてもニードルは連動して動きません。軸キャップを外してニードルチャックネジが緩んでいないかをチェックしてください。

1. ニードルチャックネジを緩めてください。
2. ニードルが止まる位置まで前進させる。ニードルが止まる位置まで前進させる。ニードルが止まる位置まで前進させる。
3. 動作を確認。押しボタンの動作とニードルが連動することを確認したら、軸キャップを元に戻してください。

4 押しボタンが引けない



押しボタンが固くて引けない！

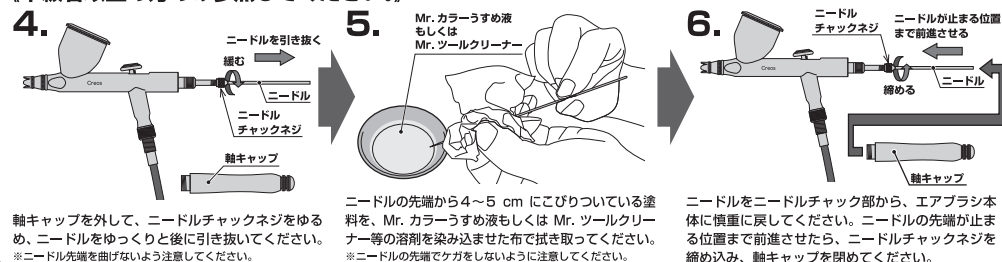
Ans.
前回使用した塗料が、エアブラシ内部に残って乾燥し、ニードルがエアブラシ本体に固定されてしまうことによって発生するトラブルです。

●前回の使用時にしっかり洗浄しましたか？

前回使用した塗料がエアブラシ内部に残って乾燥し、ニードルがエアブラシ本体に固定されてしまうことによって発生するトラブルです。カップ内部はきれいに洗浄されていても、エアブラシ内部に塗料が残っていることがあります。



《中級者以上の方のみ参照してください。》



5 押しボタンが戻らない／動きが渋い

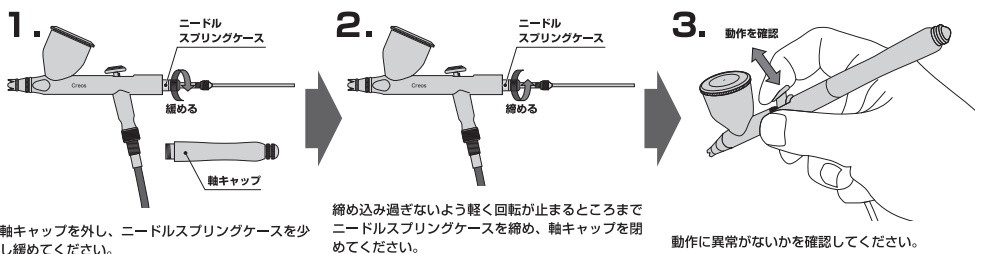


エアボタンが下がったまま戻らない！

Ans.
ニードルスプリングケースの締め過ぎによるトラブルと思われます。

●前回の使用時に、ニードルスプリングケースを操作しませんでしたか？

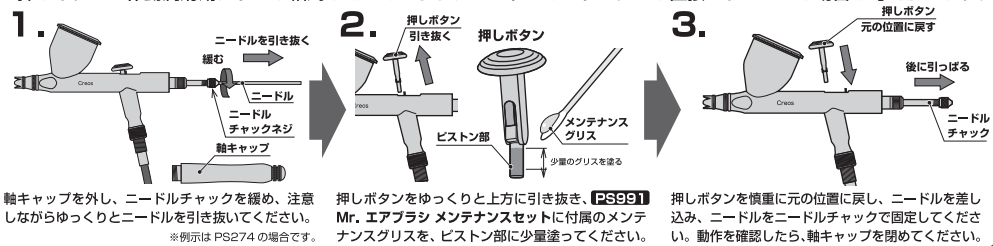
ニードルスプリングケースを締め込み過ぎると、押しボタンの上下動作が渋くなる場合があります。



●それでも直らない時は…

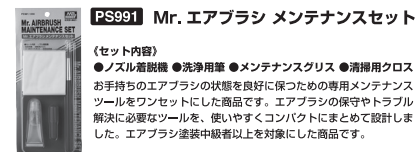
《中級者以上の方のみ参照してください。》

押しボタンの作動潤滑用グリスが枯渇したことにより、ピストンとシリンダーが直接こすれている場合が考えられます。



※トリガータイプは構造が異なります。PS991 Mr. エアブラシ メンテナンスセットの詳しい使用方法是、商品に付属の取扱説明書を参照してください。

エアブラシを長期間使用していると、エアバルブ部を押すピストン機構を潤滑に作動させるためのグリスが、溶剤などで流れ落ちてしまう場合があります。そうしたトラブルを解消するために、弊社ではある程度エアブラシの扱いに慣れた中級者以上のユーザーのために、**PS991 Mr. エアブラシ メンテナンスセット**をご用意しています。またビギナーの方は、下記の弊社お客さま相談室へご連絡ください。



6 塗料がスポット状に飛び散る

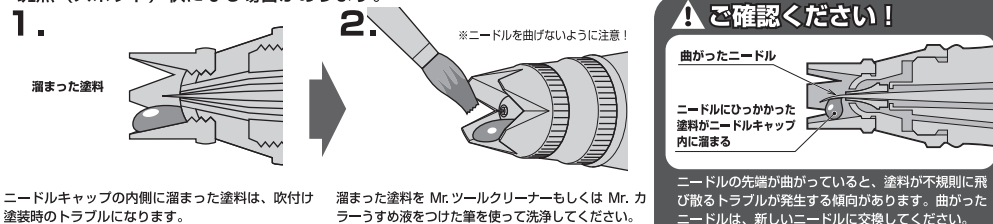


吹きはじめに塗料が斑点（スポット）状に飛び散る！

Ans.
エアブラシ先端のニードルキャップに溜まった塗料によるトラブルと思われます。

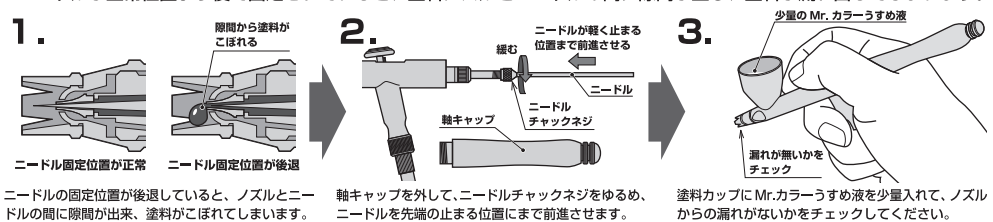
●ニードルキャップの内側に、塗料が溜まってしまっていないですか？

吹付け操作をしていると、ニードルキャップの内側に少しずつ塗料が溜まってしまい、その塗料が吹き飛ばされて斑点（スポット）状になる場合があります。



●ニードルは正しい位置で固定されていますか？

ニードルが正常位置より後で固定されていると、塗料ノズルとニードルの間に隙間が生じ、塗料が流れ出てしまいます。



以下のトラブル解決法で対応できない場合は、エアブラシを購入したショップもしくは右記（株）GSIクレオスホビー部にお客様相談室宛にご連絡ください。

《発行元》



株式会社 GSI クレオス ホビー部

〒105-0014 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

お客様相談室 / TEL.0570(041)223 受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00 [土日・祝日・夏季休業日除く]